

平成27年度 鶴岡市休日夜間診療推進委員会

日時 平成28年2月18日(木)

午後7時から

場所 鶴岡市総合保健福祉センター

3階 小会議室

1. 開 会

2. 会長あいさつ

3. 報告および協議

(1) 鶴岡市休日夜間診療所の開設状況について(資料Ⅰ～資料Ⅱ)

(2) 鶴岡市休日歯科診療所の開設状況について(資料Ⅲ)

(3) 荘内病院救急センターの稼働状況について(資料Ⅳ)

(4) その他

4. 閉 会

鶴岡市休日夜間診療推進委員会 委員構成 (敬称略)

(任期:平成27年2月19日～平成29年2月18日)

団 体 名	役 職 名	氏 名	備 考
一般社団法人 鶴岡地区医師会	会長	三 原 一 郎	
	理事	小 野 俊 孝	
	監事	斎 藤 元 護	
一般社団法人 鶴岡地区歯科医師会	会長	荻 原 聡	
	専務理事	迎 田 健	
鶴岡地区薬剤師会	会長	小 池 正 純	
	理事	長 井 忠 男	
一般社団法人 鶴岡地区休日夜間診療協議会	会長	土 田 兼 史	
	事務局長	上 野 良 一	
庄内保健所	庄内保健所長	阿 彦 忠 之	代理出席： 保健企画課 医薬事専門員 阿 部 佳 人
鶴岡市立庄内病院	院長	三 科 武	
	診療部次長	吉 田 宏	
	看護部長	佐 藤 さゆり	
	事務部長	加賀山 誠	

※事務局

鶴岡市健康福祉部	部長	相 澤 康 夫
鶴岡市健康福祉部健康課	課長	原 田 真 弓
	課長補佐	菅 原 正 一
	保健総務係長	小 林 学

鶴岡市休日夜間診療推進委員会設置要綱

平成24年3月23日

鶴岡市訓令第3号

(目的及び設置)

第1条 鶴岡市休日夜間診療所及び鶴岡市休日歯科診療所の円滑な運営及び同診療所における医療の向上を図ることを目的として、鶴岡市休日夜間診療推進委員会(以下「推進委員会」という。)を設置する。

(所掌事項)

第2条 推進委員会は、次に掲げる事項について協議する。

- (1) 鶴岡市休日夜間診療所及び鶴岡市休日歯科診療所の運営に関する事項
- (2) 鶴岡市休日夜間診療所及び鶴岡市休日歯科診療所の医療の向上に関する事項
- (3) 鶴岡市立荘内病院との医療連携に関する事項
- (4) その他休日夜間診療に必要な事項

(組織)

第3条 推進委員会は、15人以内の委員で組織する。

2 委員は次に掲げる者のうちから市長が委嘱し、又は任命する。

- (1) 鶴岡地区医師会から推薦された者
- (2) 鶴岡地区歯科医師会から推薦された者
- (3) 鶴岡地区薬剤師会から推薦された者
- (4) 鶴岡市立荘内病院職員
- (5) 識見を有する者

(任期)

第4条 委員の任期は2年とし、再任を妨げない。ただし、補欠の委員の任期は、前任者の残任期間とする。

(会長及び副会長)

第5条 推進委員会に会長及び副会長1名を置き、委員の互選によりこれを定める。

2 会長は、推進委員会を代表し、会務を総理する。

3 副会長は、会長を補佐し、会長に事故あるとき又は会長が欠けたときは、その職務を代理する。

(会議)

第6条 推進委員会は、会長が招集し、会議の議長となる。

(庶務)

第7条 推進委員会の庶務は、健康福祉部健康課において処理する。

(委任)

第8条 この訓令に定めるもののほか、推進委員会の運営に必要な事項は、会長がこれを定める。

附 則

(施行期日)

1 この訓令は、平成24年4月1日から施行する。

(任期の特例)

2 この訓令の施行の日以後最初に委嘱し、又は任命される委員の任期は、第4条の規定にかかわらず、委嘱し、又は任命された日から平成26年3月31日までとする。

附 則

この訓令は、平成26年2月1日から施行する。

資料Ⅰ～資料Ⅲ

鶴岡市休日夜間診療所 受診状況
鶴岡市休日歯科診療所 受診状況

※各年度4月～1月の比較

資料 I : 休日の診療所患者数について

表1-1 : 科別合計患者数の年度比較

	4月～1月の集計			前年度 年間総計
	前年度	今年度	対前年比	
内科	2,522	2,204	87.4%	3,028
小児科	1,985	1,645	82.9%	2,358
外科	371	315	84.9%	399
合計	4,878	4,164	85.4%	5,785

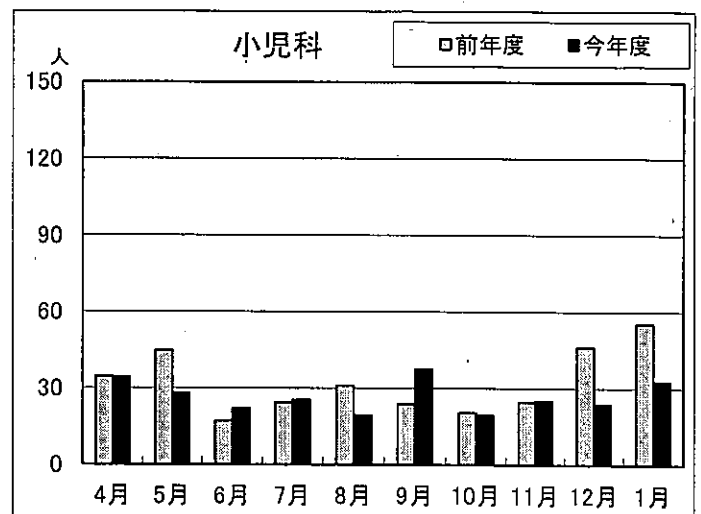
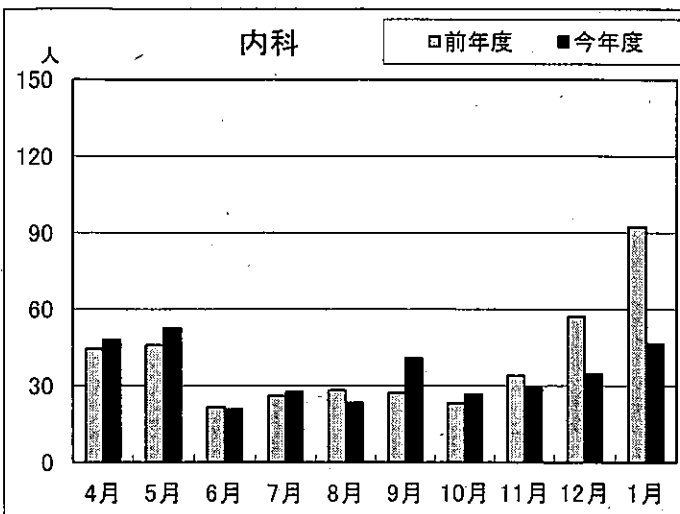
表1-2 : 科別1日平均患者数の年度比較

	4月～1月の集計			前年度 年間総計
	前年度	今年度	対前年比	
内科	42.7	36.7	85.9%	43.3
小児科	33.6	27.4	81.5%	33.7
外科	6.3	5.3	84.1%	5.7
合計	82.6	69.4	84.0%	82.6

※前年度よりもインフルエンザの流行規模が小さいため、年度末の対前年比も90%に達しない見込み。

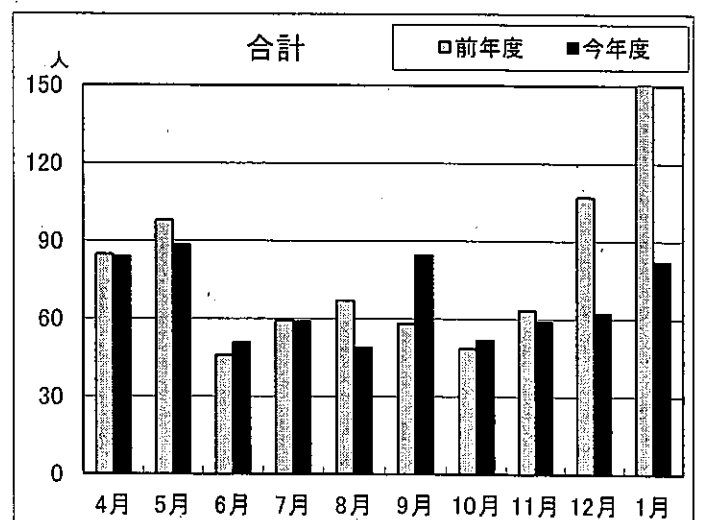
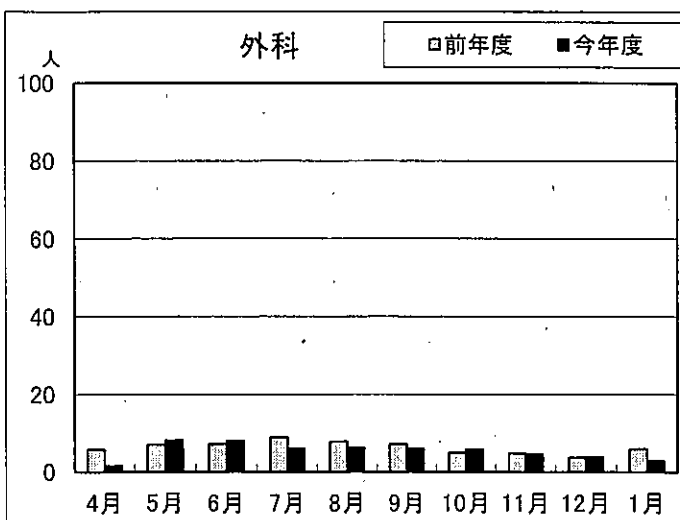
※合計と1日平均で対前年比が異なるのは、積算の順序と端数処理によるもの(以下、同じ)。

表1-3 : 科別1日平均患者数の同月比較



※前年度と比較して、内科・小児科とも12月、1月の減少が顕著である。

※9月の増加は、4連休があったことが影響していると考えられる。



※外科は、4, 7, 1月において3割以上減少した。

※合計すると、9月の増加と12, 1月の減少が顕著である。

表1-4：年代別合計患者数の年度比較

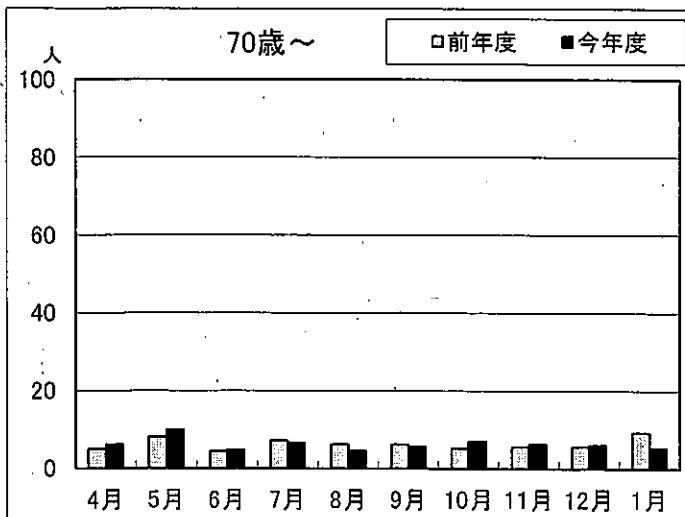
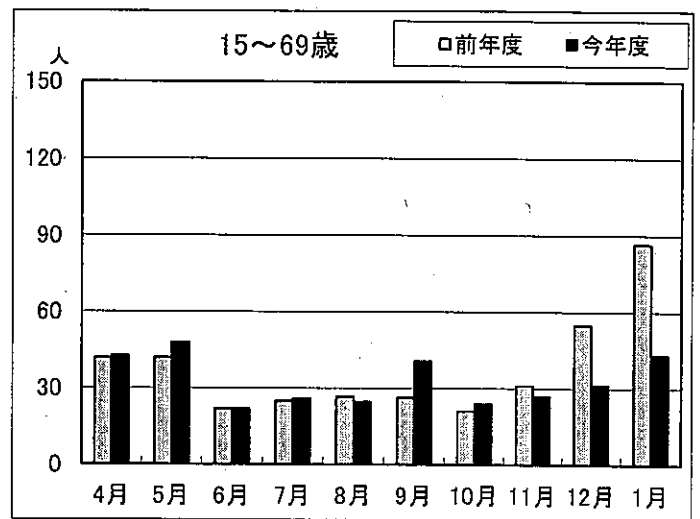
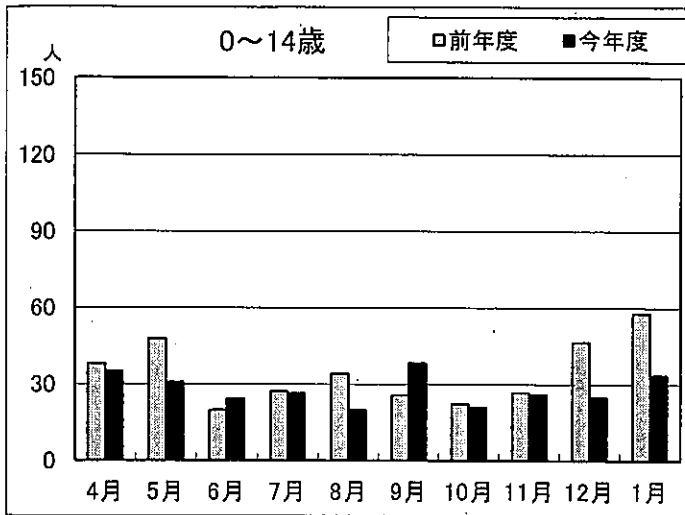
	4月～1月の集計			前年度 年間総計
	前年度	今年度	対前年比	
0～14歳	2,126	1,721	81.0%	2,498
15～69歳	2,371	2,061	86.9%	2,840
70歳～	381	382	100.3%	447
合計	4,878	4,164	85.4%	5,785

表1-5：年代別1日平均患者数の年度比較

	4月～1月の集計			前年度 年間総計
	前年度	今年度	対前年比	
0～14歳	36.0	28.7	79.7%	35.7
15～69歳	40.1	34.3	85.5%	40.6
70歳～	6.5	6.4	98.5%	6.4
合計	82.6	69.4	84.0%	82.6

※70歳～は前年度とほぼ同数だが、0～14歳で19%、15～69歳は13.1%減少したため、合計では14.6%減少した。

表1-6：年代別1日平均患者数の同月比較



※0～14歳は、小児科と同じ傾向にある。

※15～69歳は、内科と同じ傾向にある。

※70歳～は、1月の減少が顕著である。

資料Ⅱ：平日の診療所患者数について

表2-1：科別合計患者数の年度比較

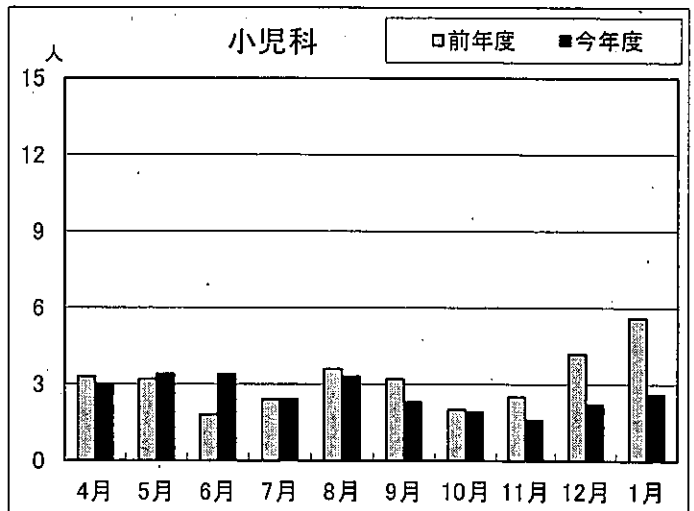
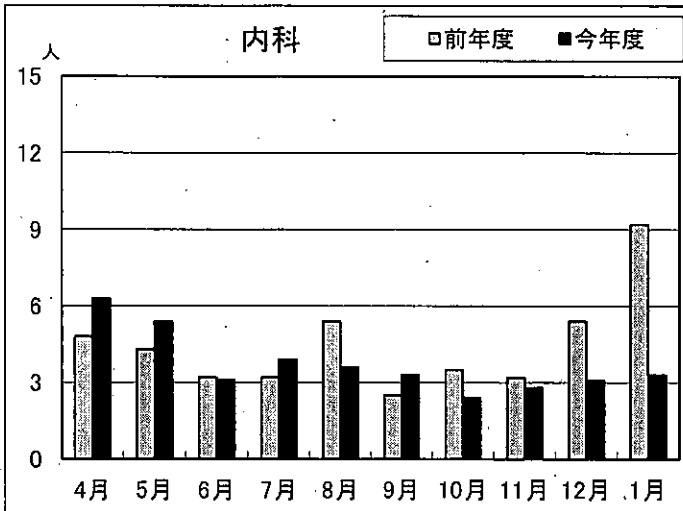
	4月～1月の集計			前年度 年間総計
	前年度	今年度	対前年比	
内科	1,098	912	83.1%	1,326
小児科	778	649	83.4%	953
外科	94	57	60.6%	101
合計	1,970	1,618	82.1%	2,380

表2-2：科別1日平均患者数の年度比較

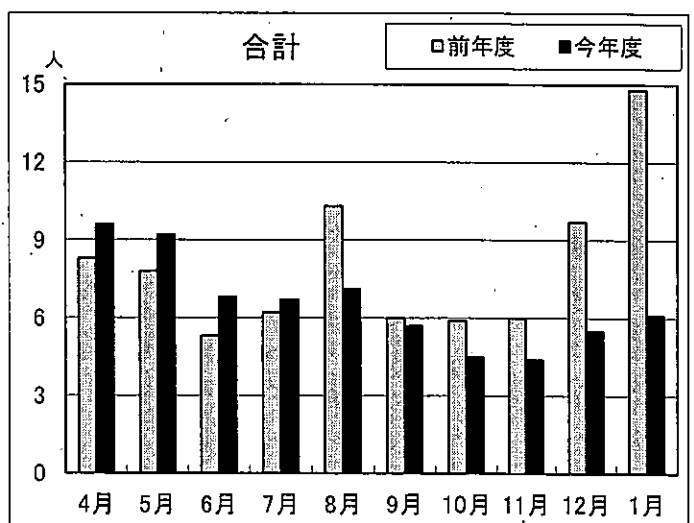
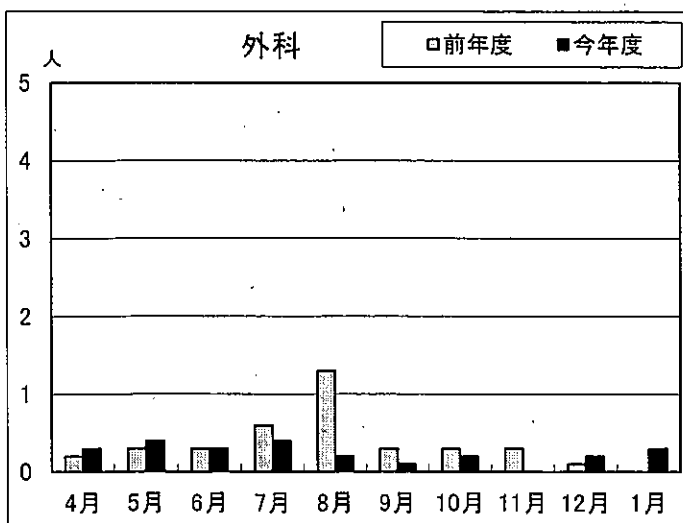
	4月～1月の集計			前年度 年間総計
	前年度	今年度	対前年比	
内科	4.5	3.8	84.4%	4.5
小児科	3.1	2.6	83.9%	3.2
外科	0.4	0.2	50.0%	0.3
合計	8.0	6.6	82.5%	8.0

※前年度よりもインフルエンザの流行規模が小さいため、年度末の対前年比も85%に達しない見込み。

表2-3：科別1日平均患者数の同月比較



※前年度と比較して、内科・小児科とも減少した月のほうが多く、特に12,1月の減少幅が大きい。



※外科は、8月の大幅な減少が、年間での対前年比が60.6%に留まった大きな要因である。

※合計は、8月から減少傾向に転じ、8,12,1月の減少が顕著である。

表2-4：年代別合計患者数の年度比較

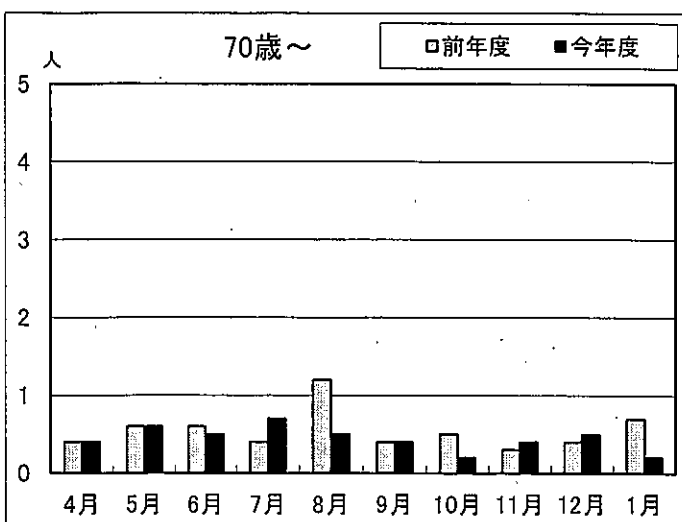
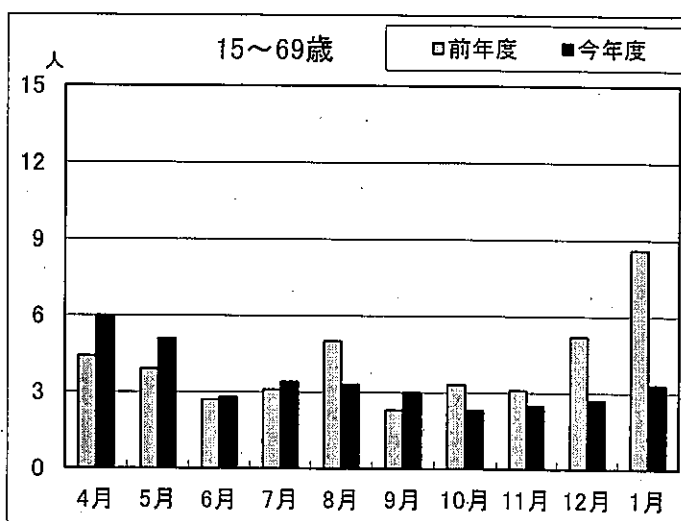
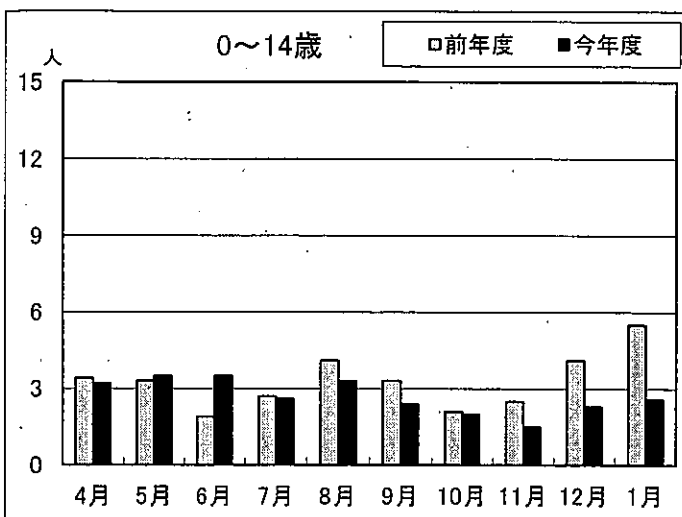
	4月～1月の集計			前年度 年間総計
	前年度	今年度	対前年比	
0～14歳	809	662	81.8%	982
15～69歳	1,022	844	82.6%	1,241
70歳～	139	112	80.6%	157
合計	1,970	1,618	82.1%	2,380

※すべての年代で20%程度減少している。

表2-5：年代別1日平均患者数の年度比較

	4月～1月の集計			前年度 年間総計
	前年度	今年度	対前年比	
0～14歳	3.3	2.7	81.8%	3.3
15～69歳	4.1	3.4	82.9%	4.2
70歳～	0.6	0.5	83.3%	0.5
合計	8.0	6.6	82.5%	8.0

表2-6：年代別1日平均患者数の同月比較



※0～14歳は、小児科と同じ状況にある。

※15～69歳は、内科と同じ状況にある。

※70歳～は、8, 10, 1月の減少が顕著である。

資料Ⅲ：歯科診療所患者数について

表3-1：時間帯別合計患者数の年度比較

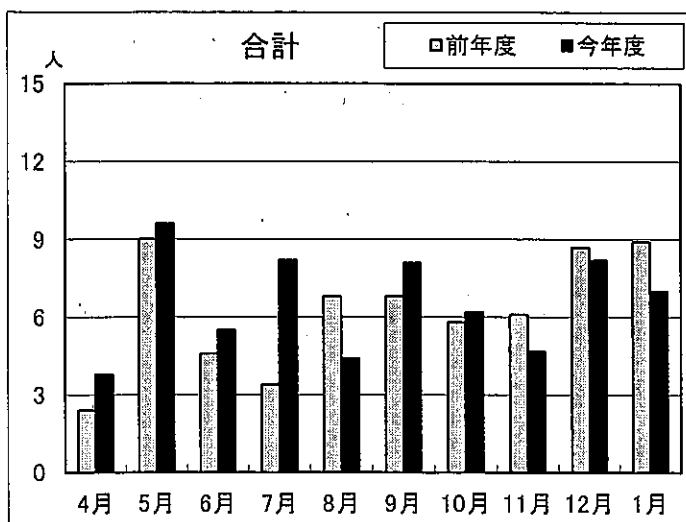
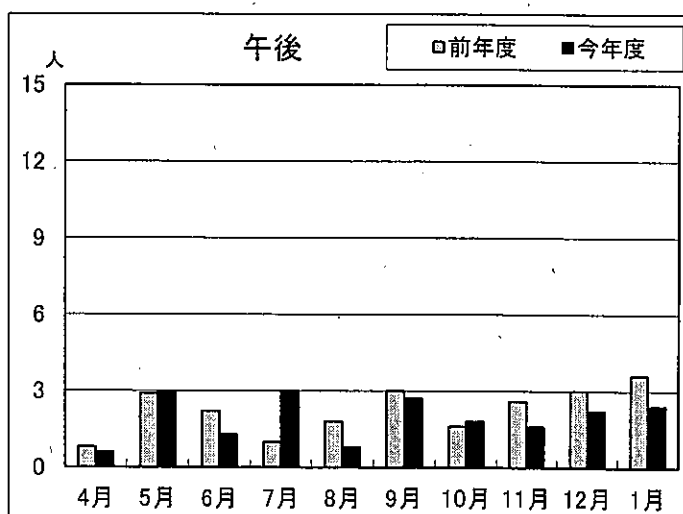
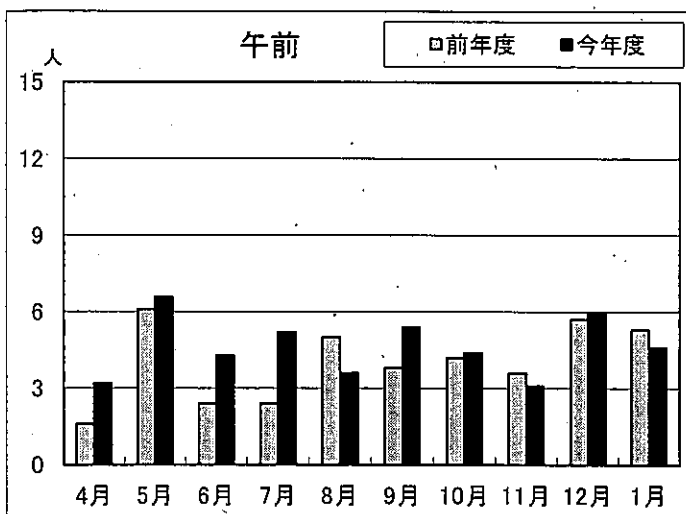
	4月～1月の集計			前年度 年間総計
	前年度	今年度	対前年比	
午前	245	285	116.3%	301
午後	140	122	87.1%	158
合計	385	407	105.7%	459

表3-2：時間帯別1日平均患者数の年度比較

	4月～1月の集計			前年度 年間総計
	前年度	今年度	対前年比	
午前	4.2	4.8	114.3%	4.3
午後	2.4	2.0	83.3%	2.3
合計	6.6	6.8	103.0%	6.6

※今後の平均患者数が同様であれば、年度末の対前年比は103%前後と見込まれる。

表3-3：時間帯別1日平均患者数の同月比較



※10月までは増加傾向だが、11月以降は減少傾向に転じた。

※7月の増加幅が4.8名と大きいことが、結果的に合計平均数を押し上げる要因となった。

表3-4：年代別合計患者数の年度比較

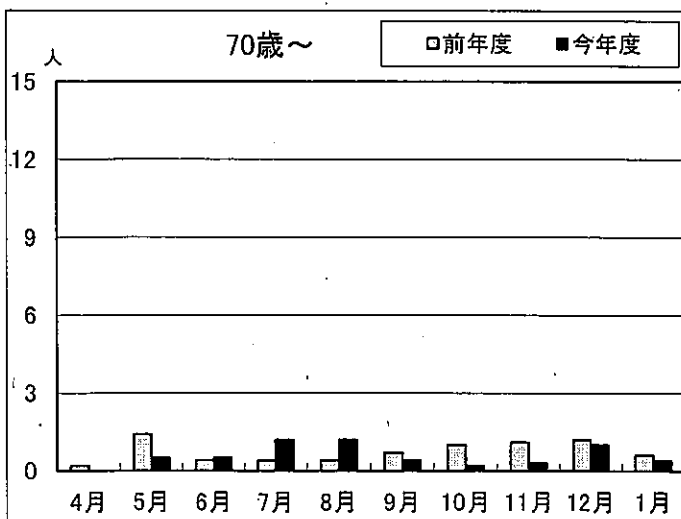
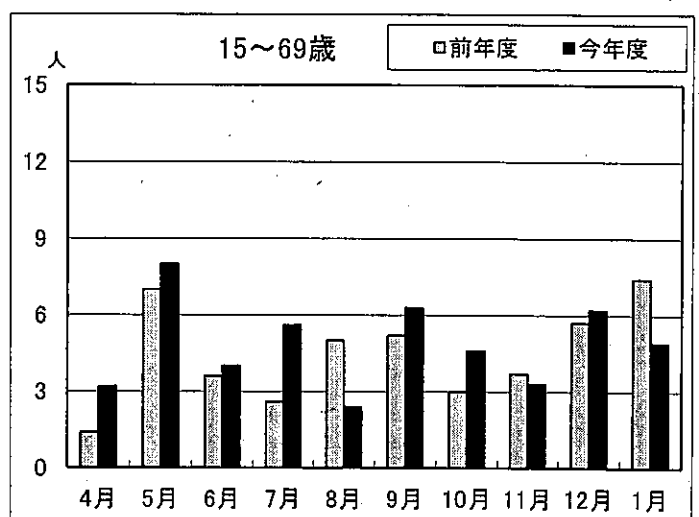
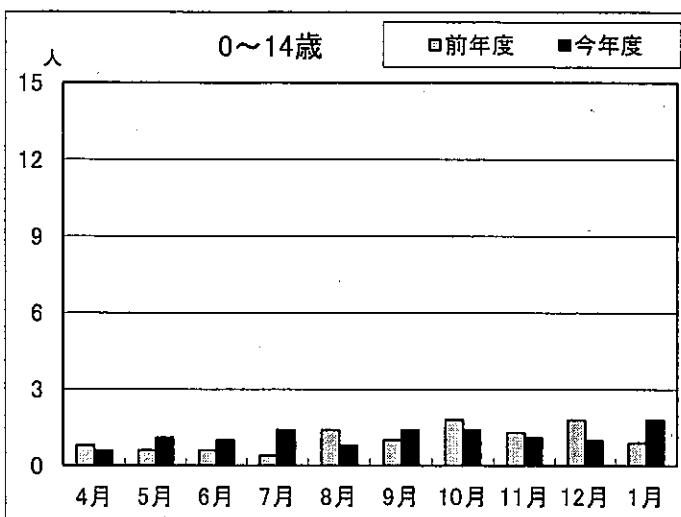
	4月～1月の集計			前年度 年間総計
	前年度	今年度	対前年比	
0～14歳	62	72	116.1%	78
15～69歳	277	302	109.0%	331
70歳～	46	33	71.7%	50
合計	385	407	105.7%	459

表3-5：年代別1日平均患者数の年度比較

	4月～1月の集計			前年度 年間総計
	前年度	今年度	対前年比	
0～14歳	1.1	1.2	109.1%	1.1
15～69歳	4.7	5.0	106.4%	4.8
70歳～	0.8	0.6	75.0%	0.7
合計	6.6	6.8	103.0%	6.6

※70歳～の減少が顕著だが絶対数は少ないため、他の年代の増加に伴い合計も増加となった。

表3-6：年代別1日平均患者数の同月比較



※7月の増加が、どの年代でも顕著である。

参考資料

年末年始期間中の休日扱日における、
鶴岡市休日夜間診療所・鶴岡市休日歯科診療所の時間帯別患者数の比較

医科

区分	午前			午後			夜間			計		
	今年度	前年度	対前年	今年度	前年度	対前年	今年度	前年度	対前年	今年度	前年度	対前年
直前日曜	16	65	-49	16	46	-30	6	29	-23	38	140	-102
12月31日	76	110	-34	48	54	-6	9	35	-26	133	199	-66
1月1日	64	62	2	32	50	-18	8	23	-15	104	135	-31
1月2日	89	93	-4	49	61	-12	12	18	-6	150	172	-22
1月3日	41	94	-53	22	54	-32	14	24	-10	77	172	-95
直後日曜												
計	286	424	-138	167	265	-98	49	129	-80	502	818	-316

歯科

区分	計		
	今年度	前年度	対前年
直前日曜	9	7	2
12月31日	17	29	-12
1月1日	15	18	-3
1月2日	13	15	-2
1月3日	6	8	-2
直後日曜			
計	60	77	-17

年末年始期間中の休日扱日における、鶴岡市休日夜間診療所の診療科別患者数の比較

区分	内科			小児科			外科			合計		
	今年度	前年度	対前年	今年度	前年度	対前年	今年度	前年度	対前年	今年度	前年度	対前年
直前日曜	25	78	-53	11	54	-43	2	8	-6	38	140	-102
12月31日	67	105	-38	60	85	-25	6	9	-3	133	199	-66
1月1日	46	77	-31	53	50	3	5	8	-3	104	135	-31
1月2日	75	103	-28	67	63	4	8	6	2	150	172	-22
1月3日	47	106	-59	28	54	-26	2	12	-10	77	172	-95
直後日曜												
計	260	469	-209	219	306	-87	23	43	-20	502	818	-316

注1:「直前日曜」の日付=今年度12月27日・前年度12月28日

注2:「直後日曜」については、今年度は1週空いてしまうため、集計から除いた

年末年始期間中の平日扱日における、鶴岡市休日夜間診療所の診療科別患者数の比較

区分	内科			小児科			外科			合計		
	今年度	前年度	対前年	今年度	前年度	対前年	今年度	前年度	対前年	今年度	前年度	対前年
(A)	8	15	-7	0	8	-8	0	0	0	8	23	-15
(B)	4	13	-9	6	7	-1	0	1	-1	10	21	-11
(C)	11	19	-8	4	9	-5	1	0	1	16	28	-12
計	23	47	-24	10	24	-14	1	1	0	34	72	-38

注1:日付(A)=今年度12月28日(月)・前年度12月27日(土)

注2:日付(B)=今年度12月29日(火)・前年度12月29日(月)

注3:日付(C)=今年度12月30日(水)・前年度12月30日(火)

年末年始期間中における、鶴岡市休日夜間診療所のインフルエンザ患者数の比較

区分	総患者数			検査件数			検査率			陽性者数			陽性率		
	今年度	前年度	対前年	今年度	前年度	対前年	今年度	前年度	対前年	今年度	前年度	対前年	今年度	前年度	対前年
(ア)	38	140	-102	4	74	-70	10.5%	52.9%	-42.3	0	43	-43	0.0%	58.1%	-58.1
(イ)	8	21	-13	1	13	-12	12.5%	61.9%	-49.4	0	6	-6	0.0%	46.2%	-46.2
(ウ)	10	28	-18	2	17	-15	20.0%	60.7%	-40.7	0	10	-10	0.0%	58.8%	-58.8
(エ)	16	11	5	3	3	0	18.8%	27.3%	-8.5	0	1	-1	0.0%	33.3%	-33.3
12月31日	133	199	-66	4	78	-74	3.0%	39.2%	-36.2	0	35	-35	0.0%	44.9%	-44.9
1月1日	104	135	-31	11	56	-45	10.6%	41.5%	-30.9	1	19	-18	9.1%	33.9%	-24.8
1月2日	150	172	-22	8	64	-56	5.3%	37.2%	-31.9	2	42	-40	25.0%	65.6%	-40.6
1月3日	77	172	-95	6	73	-67	7.8%	42.4%	-34.6	0	38	-38	0.0%	52.1%	-52.1
計	536	878	-342	39	378	-339	7.3%	43.1%	-35.8	3	194	-191	7.7%	51.3%	-43.6

注1:日付(ア)=今年度12月27日(日)・前年度12月28日(日)

注2:日付(イ)=今年度12月28日(月)・前年度12月29日(月)

注3:日付(ウ)=今年度12月29日(火)・前年度12月30日(火)

注4:日付(エ)=今年度12月30日(水)・前年度1月5日(月)

資料Ⅳ

荘内病院救急センター患者数及び 時間外選定療養費算定状況

※各年度4月～1月の集計

(データ提供協力:荘内病院医事課)

表4-1：合計救急患者数の年度比較

	4月～1月の集計			前年度 年間総計
	前年度	今年度	対前年比	
総計	14,445	15,038	104.1%	16,929
うち、 救急車搬送	3,728	3,401	91.2%	4,403
うち、入院	4,378	4,855	110.9%	5,235

表4-2：時間外救急患者数の年度比較

	4月～1月の集計			前年度 年間総計
	前年度	今年度	対前年比	
総計	10,864	11,295	104.0%	12,689
うち、 救急車搬送	2,527	1,907	75.5%	2,967
うち、入院	2,744	2,397	87.4%	3,260

※救急車搬送以外の患者が増加しており、特に時間内の救急車搬送以外の入院患者の増加が顕著である。

表4-3：合計救急患者数の同月比較

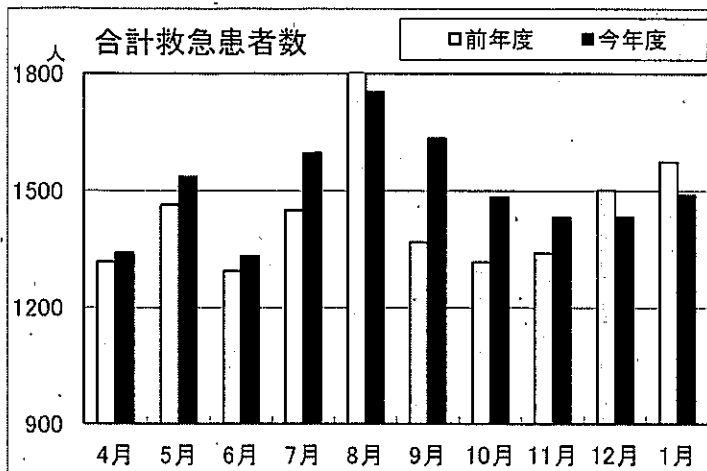
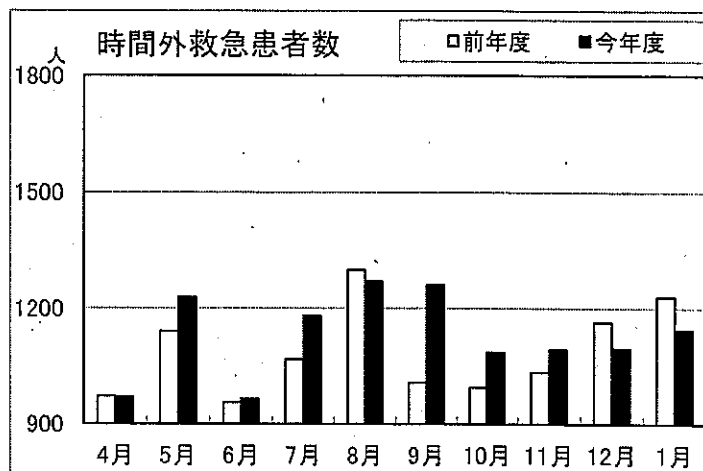


表4-4：時間外救急患者数の同月比較



※8, 12, 1月以外は増加しており、特に9月は合計・時間外とも250人以上増加した。

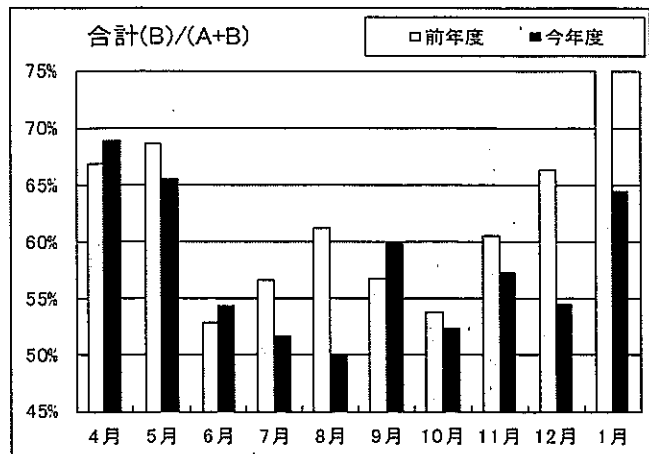
表4-5：同一時間帯における、救急センター及び休日夜間診療所患者数の比較と年度推移

※凡例：(A) = 救急センター、(B) = 休日夜間診療所

	前年度			今年度			対前年比
	(A) 患者数	(B) 患者数	(B)/(A+B)	(A) 患者数	(B) 患者数	(B)/(A+B)	
休日日中	1,271	4,045	76.09%	1,386	3,490	71.58%	-4.52ポ'イント
休日夜間	583	833	58.83%	646	674	51.06%	-7.77ポ'イント
平日夜間	1,895	1,970	50.97%	2,018	1,618	44.50%	-6.47ポ'イント
合計	3,749	6,848	64.62%	4,050	5,782	58.81%	-5.81ポ'イント

※全項目で休日夜間診療所の患者の割合が減少している。

表4-6：「表4-5」→「合計」→「(B)/(A+B)」の同月比較



※4, 6, 9月を除き前年を下回っており、特に8, 12, 1月は、10ポイント以上減少している。

表4-7：時間外選定療養費算定患者数の年度比較

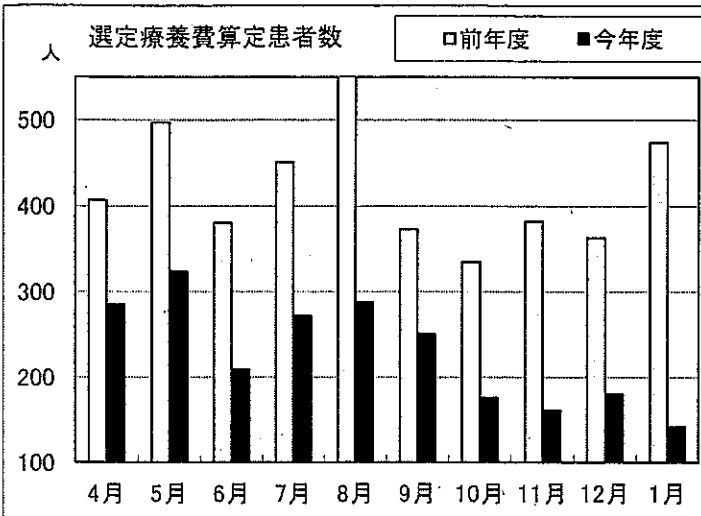
	4月～1月の集計			前年度 年間総計
	前年度	今年度	対前年比	
総計	4,214	2,288	54.3%	4,832
うち、 救急車搬送	697	277	39.7%	792

※算定患者数、算定患者割合ともに減少している。

表4-8：時間外選定療養費算定患者割合の年度比較

	4月～1月の集計			前年度 年間総計
	前年度	今年度	対前年比	
総計	38.8%	20.3%	-18.5ポイント	38.1%
うち、 救急車搬送	27.6%	14.5%	-13.1ポイント	26.7%

表4-9：時間外選定療養費算定患者数の同月比較



※算定患者数、算定患者割合ともに、すべての月において減少している。

表4-10：時間外選定療養費算定患者割合の同月比較

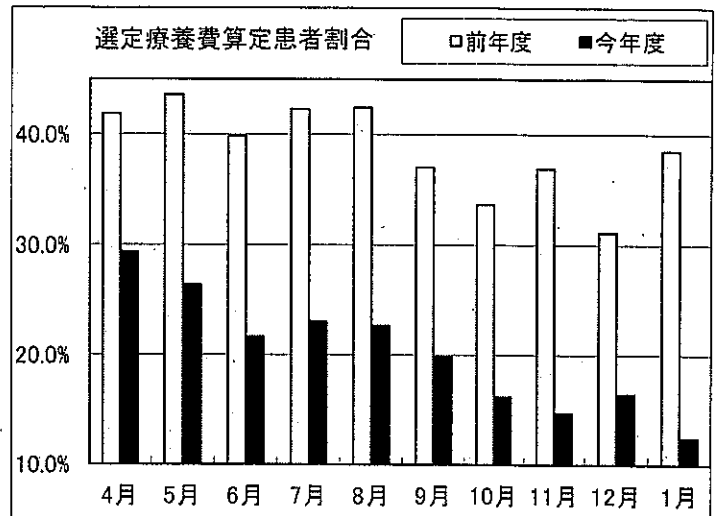


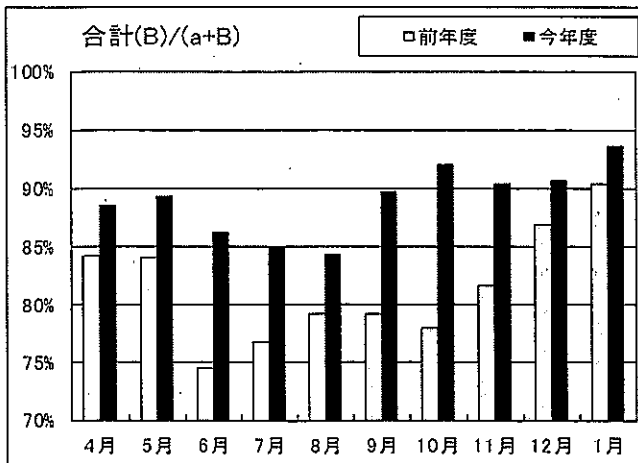
表4-11：同一時間帯における、選定療養費算定者及び休日夜間診療所患者数の比較と年度推移

※凡例：(a)＝時間外選定療養費算定者、(B)＝休日夜間診療所

	前年度			今年度			対前年比
	(a)患者数	(B)患者数	(B)/(a+B)	(a)患者数	(B)患者数	(B)/(a+B)	
休日日中	500	4,045	89.00%	273	3,490	92.75%	+3.75ポイント
休日夜間	217	833	79.33%	98	674	87.31%	+7.98ポイント
平日夜間	661	1,970	74.88%	329	1,618	83.10%	+8.22ポイント
合計	1,378	6,848	83.25%	700	5,782	89.20%	+5.95ポイント

※全項目で休日夜間診療所の患者の割合が増加している。

表4-12：「表4-11」→「合計」→「(B)/(a+B)」の同月比較



※すべての月で前年を上回っている。

表4-13：時間外選定療養費算定患者数の科別年度比較

	4月～1月の集計		
	前年度	今年度	対前年比
内科	1,838	1,102	60.0%
小児科	507	206	40.6%
その他	1,869	980	52.4%
合計	4,214	2,288	54.3%

※全項目で今年度の患者数が減少している。

表4-14：内科における

時間外選定療養費算定患者数の同月比較

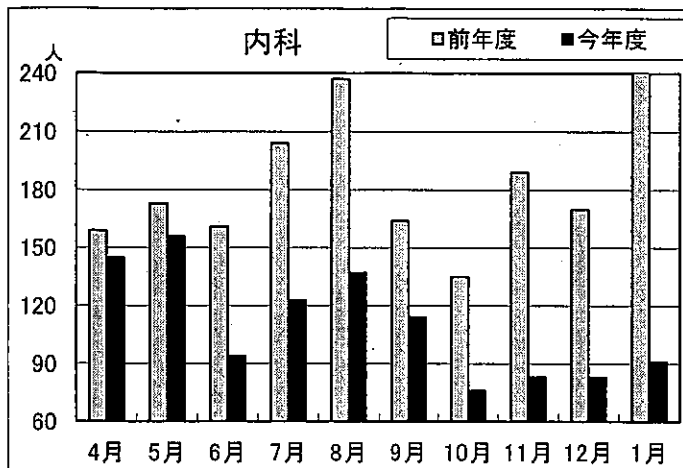
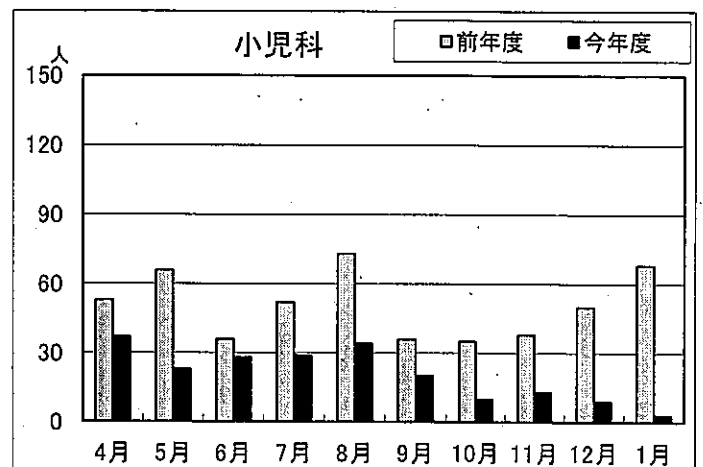


表4-15：小児科における

時間外選定療養費算定患者数の同月比較



※内科・小児科とも、すべての月において減少している。

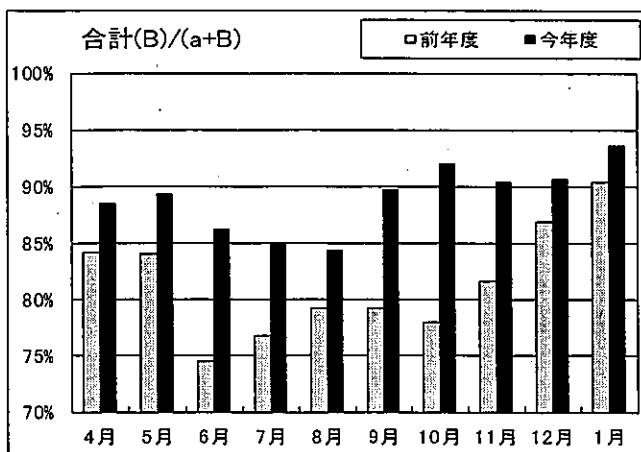
表4-16：内科・小児科における、選定療養費算定者及び休日夜間診療所患者数の比較と年度推移

※凡例：(X)＝時間外選定療養費算定者、(Y)＝休日夜間診療所

	前年度			今年度			対前年比
	(X)患者数	(Y)患者数	(Y)/(X+Y)	(X)患者数	(Y)患者数	(Y)/(X+Y)	
内科	1,838	3,620	66.32%	1,102	3,116	73.87%	+7.55ポイント
小児科	507	2,763	84.50%	206	2,294	91.76%	+7.26ポイント
合計	2,345	6,383	73.13%	1,308	5,410	80.53%	+7.40ポイント

※全項目で休日夜間診療所の患者の割合が増加している。

表4-17：「表4-16」→「合計」→「(Y)/(X+Y)」の同月比較



※すべての月で前年を上回っている。

意見箱の集約等（27年3月以降）

1. 休日夜間診療所

- ・ 3月上旬 日曜日16:35に来たら、受付終了だから診れないと。
Webには13:00~17:00の表記しかない為、やっていると思ってきたのに。具合悪い中1時間半待て、はあんまりだと思ふ。
Webにも記載したらどうか。
ご意見箱にペンなし。意見聞く気あるのか。
- ・ 3月上旬 診療所の受付職員がロールカーテンに隠れてテレビを見ていた。税金の無駄遣いでは？テレビを見る人は不必要ではないか？
- ・ 5月上旬 待合室がとても混雑している状況でした。
母がひどい頭痛で来院しましたが、小さい子の泣き声でとても辛そうでした。小さい子のスペースと大人のスペースを区別するべきではないでしょうか？
- ・ 9月下旬 診察は待ち時間が早くで良かったが、会計、薬がかなり時間がかかりました。
- ・ 9月下旬 会計が終わり投薬までの時間が長い。薬、後発品があるものはできるだけ後発にした方が良いのでは…。
- ・ 11月下旬 初めて利用させて頂きました。
朝から具合が悪く、寝ていても良くなり、午後から来院して点滴をしてもらいました。一時間位で良くなり驚きました。
本当にありがとうございました。
- ・ 1月中旬 車イスを借用しました。タイヤの空気が入っておりません。
定期的にみた方が良いと思います。

2. 休日歯科診療所

なし

3. 電話等

- ・ 5月下旬 5月上旬に休日診療所を受診した際、その場で救急車を呼んでくれて荘内病院へ転送。そのまま肺炎で入院し、5月中旬に退院できた。
お陰様で体調も回復してきた。本当にお世話になり感謝申し上げます。
対応してくれたスタッフは特定できないが、どうぞ皆様によろしく伝えていただきたい。